

講義コード	25468016
担当者	根 岸 紳 教 授
研究題目	最後のゼミ、わたしと一緒に勉強しよう。

テキストとしてやさしいものを使いながら、**教養**としての経済学、**教養**としての統計学を勉強し身に付けよう。班ごとに発表したり、議論しながら学んでいきます

。経済学のテキスト：『池上彰のやさしい経済学1しくみがわかる』『池上彰のやさしい経済学2ニュースがわかる』（日経ビジネス人文庫、日本経済新聞出版社、2013）

統計学のテキスト：森棟公夫『教養 統計学』（新世社、2012）

統計学のテキストは春学期科目「数理統計」でも使っています。

その他、日本経済の諸問題について考えよう。ロボットと経済、スポーツと経済、上方落語と大阪の商家なども考えたいですね。

根岸ゼミの恒例行事はいくつかありますが、そのひとつに、3年生の6月下旬頃、立教大学経済学部菊地ゼミとの交流があります。池袋キャンパスに乗り込み、ディベートを行い、池袋で懇親会を行います。菊地ゼミとは長年交流してきましたが、今回で最後です。そのほか工場見学に行ったり、ゼミに卒業生を中心にゲストを呼びます。ゼミの雰囲気は根岸ゼミ OB・OGの話をご覧ください（経済学部のHP「われら関学経済人」に6名のゼミの先輩が登場しています）。今回で根岸ゼミは最後になり、1期生から数えて29期生になります。ゼミ合宿も1泊2日ですが城崎（温泉）に行きましょう。

ゼミには、前の日にクラブやサークルで厳しい練習をしても、深夜のアルバイトをしても毎回ちゃんと出席できる人に来てほしい、そのことを大いに評価します。そして、現在、何かに打ち込んでいる人には是非とも来てほしい。ゼミで机を並べ、互いに刺激し合い、励ましあってほしい。ゼミの**第1希望者**には志望理由書を提出していただきます（第1希望者のみ志望理由書を書いてください）。定員がオーバーした場合、この書類で選考します（面接は行いません）。

受け入れ条件		特になし
担当者のプロフィール	専攻	経済統計学 計量経済学 マクロ経済学
	現在の研究テーマ	生産性、景気、経済成長
	所属学会	日本ロボット学会、日本統計学会、経済統計学会、景気循環学会、オーストラリア学会 日本経済学会